

肉体と言葉

一死後、魂はどこに行くのか

日時：2025年12月20日(土) 13:00～17:00

会場：慶應義塾大学 三田キャンパス 北館ホール
※ハイブリッド開催(Zoom Meeting)

〈開会の辞 趣旨説明およびイスラーム美術における楽園のイメージ〉

鎌田 由美子 氏 (慶應義塾大学教授 研究代表者)

〈第一部〉

土橋 茂樹 氏 (中央大学名誉教授)

「古代東方キリスト教における肉体の復活と死後の世界」

山内 志朗 氏 (慶應義塾大学名誉教授)

「天上における魂たち」

〈第二部〉

松田 隆美 氏 (慶應義塾大学名誉教授)

「煉獄の視覚化をめぐるゆらぎ—西洋中世の死後世界表象」

佐藤 弘夫 氏 (東北大学名誉教授)

「死者たちの団欒—死後に再会する人々」

〈全体での意見交換・質疑応答〉

コメンテーター 神崎 忠昭 氏 (慶應義塾大学名誉教授)

参加費：無料

事前申込制：<https://www.icl.keio.ac.jp/news/2025/11/1220.html>

参加を希望される方は、研究所ホームページもしくはQRコードよりお申込みください
オンライン参加をご希望の方には、事務局より別途オンライン開催情報をお送りします



主催：慶應義塾大学言語文化研究所

公募研究プロジェクト「精神史における「言語」と「空間」をめぐる創造的営為と表象」(研究代表者：鎌田由美子)

シンポジウム企画：鎌田由美子、岩波敦子

お問合せ先：慶應義塾大学言語文化研究所

mail: genbu@icl.keio.ac.jp